

第 1 回作業部会意見対応表

No.	意見内容	備考
1	<ul style="list-style-type: none"> アンケート配布数 3,000 件とした理由は何か。 町民の考えを把握するためのアンケートだと思うが、400 件はどこから来ているのか。東浦町から 5 万人いるが、400 件で足りるのか。また回答も 3 分の 1 の回答しかないが、町民の意見が聞けたと言えるのか。 	—
2	<ul style="list-style-type: none"> 資料 7 東浦町公共施設再配置計画（案）P. 7 について、対象施設に半田消防署支署が入っているが、本計画の対象施設に含むことでよいか。 支署に確認をとったところ、武豊支署は町の計画に基づき移転建替を行っている。組合から声を出して移転を進めることは難しいため、町内で議論を進めることは良いと思う。平成 25 年に一度移転の話があったが、結果的に平成 30 年に長寿命化改修を行っている。また、緒川新田地区や藤江地区は他自治体の支署の管轄範囲となっており、支署の移転には他市町村の意見も取り入れた方が良いと考える。 	—
3	<ul style="list-style-type: none"> ひがしうら公共施設未来会議について、参加者 20 名とあるが、年齢等の構成のバランスは問題ないか。 	—
4	<ul style="list-style-type: none"> 本計画の最終的な目標はなにか。どこまでを決定していくのか。 集約化・複合化とはどういったイメージか。 	—
5	<ul style="list-style-type: none"> 未来会議の中で、学校及び保育園を統合するという意見があるが、建物を縦に伸ばすのか。各施設を単体で建てる場合は補助金を活用できるが、例えば何かの施設にコミュニティセンターをくっつけた場合、補助金が出なくなるといったことはないか。財源に関しても、検討していくことが必要と考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 補助金等財源確保を、今後の検討事項とする。
6	<ul style="list-style-type: none"> 第 2 章の社会的潮流について、社会的なトレンドを入れたいのはわかるが、ウォーカブルは居心地が良く歩きたくなる空間づくりのことであり、公共施設再配置とウォーカブルがどこにリンクしてくるのがわからない。そもそも東浦町がウォーカブルなまちを目指すのは合っていないと感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 第 2 章第 1 節より、「ウォーカブルなまちづくりを目指して」を削除。
7	<ul style="list-style-type: none"> 将来の補助金の情報はわからないが、町債の活用は進めていけると思う。資金調達的前提は補助金であるが、町債も積極的に活用していきたいと考える。 	—
8	<ul style="list-style-type: none"> 資料 6 東浦町公共施設再配置計画（案）骨子の今度町が提供するサービスの抽出について、作業部会で議論をした後はどうなっていくのか。また、サービスの抽出という表現になっているが、そのような表現だと、今あるものから必要なものを取り上げ、他のものは切り捨てることというニュアンス 	<ul style="list-style-type: none"> 町が提供するサービスの抽出は行わず、施設規模の検討とすることとした。 「今後町が提供するサービスの抽出」は「施設規模の方向性の設定」へ変更。

	スになって、反発が強くなると考える。代替案として新たなサービスを提供することも考えられるが、サービスの抽出という言葉でよいのか。	
9	<ul style="list-style-type: none"> ・経済性のR3収支について、建物償却は考慮されているのか。 ・1円のみ黒字の場合、償却を加味すると赤字となる場合もある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・機能ではなく規模の評価としたため、評価指標は現在活用性及び将来活用性とし、経済性は評価指標から削除。
10	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園収支のほとんどが黒字なのはなぜか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・機能ではなく規模の評価としたため、評価指標は現在活用性及び将来活用性とし、経済性は評価指標から削除。
11	<ul style="list-style-type: none"> ・三丁公園の防災倉庫は対象としているか。 	—
12	<ul style="list-style-type: none"> ・給食センターの定量評価は機能維持となっているが、最終判定は機能縮小となっている。他の建物で人口が減少するため縮小となることは理解できるが、給食センターはそうならない。機能縮小とはどういった意味か。 ・人口減少で食数が減ることは理解できる。給食センターの機能は決まっているため、機能縮小は物理的にできない。表現がわかりづらいため、検討いただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・機能ではなく規模の評価としたため、評価指標は現在活用性及び将来活用性とし、経済性は評価指標から削除。 ・特筆事項に意見を追記。最終判定を規模維持へ変更。
13	<ul style="list-style-type: none"> ・特筆事項において「人口が8.5%減少」といった記載があるが、都市計画課でも推計を行っており、考え方は整合いただきたい。 	— (データ更新の際は、都市計画課との整合を図る。必要に応じて判定を見直す。)
14	<ul style="list-style-type: none"> ・老人憩の家について定量評価では機能縮小となっている。背景として、高齢者は増えているが、老人クラブ会員数は減っており、判断がつきづらい。地区別ヒアリングでは、森岡地区では unnecessary 施設はない、緒川地区は需要が高い施設として老人憩の家があげられている。一方で、未来会議では、老人憩の家は統合してしまえばいいと考えている。意見が混在していると思うが、最終判定はどう決めていくのか。今の最終判定の結果で本当にいいのか疑問である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・機能の廃止縮小等の判断は本業務では行わず、あくまで規模縮小や統合等の検討をおこなう。
15	<ul style="list-style-type: none"> ・文化センター等は最終判定を機能維持に変えているがなぜか。 	—
16	<ul style="list-style-type: none"> ・最終判定をするにあたり、石浜コミュニティセンター及び藤江公民館は借地であるが考慮されているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建物評価の評価項目に土地所有状況を追加。
17	<ul style="list-style-type: none"> ・最終判定で藤江地区及び緒川新田地区の施設がいくつか機能縮小となっているが、アンケートでは両地区の公共施設が足りないと言われている。 	—
18	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度のプロジェクトチーム検討では、借地かどうかは基準の一つとなっていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建物評価の評価項目に土地所有状況を追加。
19	<ul style="list-style-type: none"> ・経済性にて、保育園と児童館がプラスになっているのは違和感である。また、児童クラブは児童館としての業務ではやっていない等、どう判断すればよいのか疑問に感じた。昨今、児童館は小学校 	—

	<p>内でやるという流れもある。本計画でどこまで検討するのか未定であるという認識だが、着地点を先に決める必要があると感じている。基本方針は並べられているが、具体案はどこで出てくるのか。この計画が一般論的な計画になると、寂しいものになってしまう。</p>	
20	<p>・ 詰所について、車庫及び非常時に長期間過ごせるような部屋がある。他施設で代替することについて、突発的な災害の際に、代替施設の貸館利用を中止してまで対応する必要があるのか、といった問題が生じる。基本的に、詰所機能を代替施設で対応することは難しいと考える。</p>	<p>・ 特筆事項に意見を追記。最終判定を規模維持へ変更。</p>
21	<p>・ 学校が最終判定にて機能縮小となっている。35人学級への対応や、かなり密な空間で授業をやっているというのは加味されてるのか。</p>	<p>・ 特筆事項に意見を追記。</p>
22	<p>・ 福祉センターは機能維持とある。行政がやるべきサービスであるが、場所はあそこがいいのか、他の施設へ複合することはできないか、検討の余地があると考え。他施設に複合できるのであれば、建物としては維持しなくてもいいことが考えられる。評価の対象がサービスなのか、建物なのかはまた整理いただくということで、わかりやすくなるといい。町は人口減少傾向にあり、このまま人口を減らしていいのかといったことも含め、どこまでこの計画で検討していくのか不明なところがある。</p>	<p>・ 立地場所や統廃合の検討等は、次回会議での議案とする。</p>
23	<p>・ 庁舎について、総務課で考えている更新の時期があり、これを踏まえて設備の更新も考えている。本計画が実行性のあるものになれば、各所管課でも設備更新等の計画にも反映できると考える。</p>	<p>—</p>
24	<p>・ 課題は町の実情を考慮してあげていると思うが、基本方針になるとどこにでもあるような一般的な事項であると感じた。せつかく課題を実情に合わせてあげているので、基本方針も町に即した、課題と繋がりのあるような方針を検討いただきたい。</p>	<p>・ 第5章第1節再編の基本方針を検討・修正。</p>
25	<p>・ 保健センターの代替施設に○が付いているのは、どの施設が想定されているか。</p>	<p>—</p>
26	<p>・ 勤労福祉会館（役場機能）について、特筆事項にて商工会への場所貸、商工振興課の入居が書かれているが、商工振興課の場所は役所に戻れる。施設をそのまま維持する必要があるかについて、検討の余地がある。</p>	<p>—</p>